

REPORT 2022

2022年度上半期経営情報（令和4年9月末現在）

明日に向かって、あなたと共に



しま
“郷土の暮らしを見つめる”

奄美信用組合

経営情報（半期情報の開示について）

令和4年度上半期（令和4年4月1日～令和4年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分	債 権 額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保 全 額 (D)=(B)+(C)	保 全 率 (D)/(A)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和3年9月末	384	144	240	384	100.00
	令和4年9月末	369	131	237	369	100.00
危 険 債 権	令和3年9月末	576	381	97	479	83.10
	令和4年9月末	270	179	45	225	83.11
要 管 理 債 権	令和3年9月末	22	8	0	9	42.27
	令和4年9月末	10	0	0	0	3.86
金融再生法開示債権計	令和3年9月末	876	496	323	819	93.54
	令和4年9月末	651	311	283	594	91.36
正 常 債 権	令和3年9月末	46,340				
	令和4年9月末	47,851				
合 計	令和3年9月末	47,217				
	令和4年9月末	48,502				

金融再生法開示債権比率	
令和3年9月末	1.85%
令和4年9月末	1.34%

（注）令和4年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和4年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

（令和4年9月末の算出方法）

- 債務者区分については原則として令和4年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。
- 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	令和4年9月末	〈参考〉令和3年9月末
自己資本比率	8.59	8.34

◆損益の状況

（単位：百万円）

区 分	令和4年9月末
業 務 純 益	69
実 質 業 務 純 益	69
コ ア 業 務 純 益	69
コ ア 業 務 純 益 (投資信託解約損益を除く。)	69
経 常 利 益	89
当 期 純 利 益	70

◆預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	令和4年9月末	〈参考〉令和3年9月末
預 金 残 高	87,991	86,265
貸 出 金 残 高	48,298	47,073

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

（注）記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

◆有価証券の時価等情報

◎満期保有目的の債券…該当事項なし

◎その他有価証券

（単位：百万円）

	種 類	令和4年9月末			〈参考〉令和3年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式 債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	5,047	4,977	69	12,396	12,190	206
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	1,128	1,100	28	4,443	4,380	63
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	3,918	3,877	41	7,953	7,810	143
	小 計	5,251	5,177	73	12,822	12,590	232
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式 債 券	371	371	0	—	—	—
	国 債	12,114	12,551	△ 436	3,862	3,887	△ 25
	地 方 債	584	592	△ 7	—	—	—
	短 期 社 債	6,747	7,029	△ 281	2,678	2,687	△ 9
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	4,782	4,928	△ 146	1,183	1,199	△ 15
	小 計	450	600	△ 149	478	500	△ 21
合 計	小 計	12,936	13,522	△ 586	4,340	4,387	△ 47
	合 計	18,187	18,700	△ 512	17,162	16,977	185

（注）1. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。

2. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式に区分した有価証券はありません。

3. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆貸借対照表

(単位：千円)

科 目 (資産の部)	金 額		科 目 (負債の部)	金 額	
	令和4年9月末	(参考)令和3年9月末		令和4年9月末	(参考)令和3年9月末
現金	2,483,662	2,578,598	預金積金	87,991,052	86,265,095
預け金	21,442,973	26,112,475	当座預金	447,792	461,086
有価証券	18,187,610	17,534,348	普通預金	40,200,584	38,512,427
国債	584,790	—	貯蓄預金	411,328	374,571
地方債	7,876,475	7,121,602	通知預金	—	—
社債	8,600,925	9,137,266	定期預金	43,602,212	43,574,799
株式	371,550	371,550	定期積金	2,912,791	2,934,280
その他の証券	753,870	903,930	その他の預金	416,343	407,928
貸出金	48,298,341	47,073,890	譲渡性預金	—	—
割引手形	113,537	108,504	借用金	1,000,000	4,700,000
手形貸付	620,258	563,718	借入金	1,000,000	4,700,000
証書貸付	43,710,564	42,578,913	その他負債	204,059	122,841
当座貸越	3,853,979	3,822,754	未決済為替借	24,686	18,209
その他資産	558,827	579,481	未払費用	27,102	28,357
未決済為替貸	16,300	17,661	給付補填備金	2,435	2,505
全信組連出資金	398,000	398,000	未払法人税等	13,239	—
前払費用	—	—	前受収益	5,392	6,146
未収収益	90,256	96,322	払戻未済金	—	—
仮払金	3,985	3,247	払戻未済持分	46,387	3,305
その他の資産	50,284	64,251	職員預り金	48,326	51,276
有形固定資産	1,857,649	1,478,515	資産除去債務	3,200	3,200
建物	805,460	615,951	その他の負債	33,289	9,841
土地	656,089	469,422	賞与引当金	—	—
建設仮勘定	311,440	293,234	役員賞与引当金	—	—
その他の有形固定資産	84,659	99,906	退職給付引当金	48,832	31,760
無形固定資産	10,665	14,044	役員退職慰労引当金	54,246	54,628
ソフトウェア	6,852	10,232	睡眠預金払戻損失引当金	3,800	5,000
その他の無形固定資産	3,812	3,812	偶発損失引当金	225	639
前払年金費用	—	—	繰延税金負債	—	16,943
繰延税金資産	184,829	—	再評価に係る繰延税金負債	—	—
再評価に係る繰延税金資産	—	—	債務保証	151,063	86,599
債務保証見返	151,063	86,599	負債の部合計	89,453,279	91,283,508
貸倒引当金	△ 328,505	△ 373,077	(純資産の部)		
(うち個別貸倒引当金)	(△ 283,292)	(△ 322,185)	出資金	831,107	822,676
			普通出資金	831,107	822,676
			優先出資金	—	—
			その他の出資金	—	—
			優先出資申込証拠金	—	—
			資本剰余金	—	—
			資本準備金	—	—
			その他資本剰余金	—	—
			利益剰余金	2,932,033	2,844,382
			利益準備金	826,000	806,000
			その他利益剰余金	2,106,033	2,038,382
			特別積立金	1,900,000	1,900,000
			(経営安定化積立金)	(1,050,000)	(1,050,000)
			当期末処分剰余金	206,033	138,382
			自己優先出資	—	—
			自己優先出資申込証拠金	—	—
			組合員勘定合計	3,763,140	3,667,058
			その他有価証券評価差額金	△ 369,303	134,309
			繰延ヘッジ損益	—	—
			土地再評価差額金	—	—
			評価・換算差額等合計	△ 369,303	134,309
			純資産の部合計	3,393,837	3,801,368
資産の部合計	92,847,116	95,084,877	負債及び純資産の部合計	92,847,116	95,084,877

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和4年9月末	(参考)令和3年9月末
経 常 収 益	698,320	730,728
資金運用収益	604,821	613,535
貸出金利息	523,462	532,694
預け金利息	10,578	14,114
買入手形利息	—	—
コールローン利息	—	—
買現先利息	—	—
債券貸借取引受入利息	—	—
有価証券利息配当金	54,635	55,450
金利スワップ受入利息	—	—
その他の受入利息	16,145	11,274
役務取引等収益	69,026	75,439
受入為替手数料	24,417	28,769
その他の役務収益	44,609	46,669
その他業務収益	4,076	8,813
外国為替売買益	—	—
商品有価証券売買益	—	—
国債等債券売却益	—	—
国債等債券償還益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の業務収益	4,076	8,813
その他経常収益	20,395	32,940
貸倒引当金戻入益	19,790	31,264
償却債権取立益	400	371
株式等売却益	—	—
金銭の信託運用益	—	—
その他の経常収益	205	1,303
経 常 費 用	608,373	633,254
資金調達費用	10,848	11,097
預金利息	12,185	12,217
給付補填備金繰入額	778	915
譲渡性預金利息	—	—
借用金利息	△ 2,354	△ 2,284
売渡手形利息	—	—
コールマネー利息	—	—
売現先利息	—	—
債券貸借取引支払利息	—	—
コマーシャル・ペーパー利息	—	—
金利スワップ支払利息	—	—
その他の支払利息	237	249
役務取引等費用	72,950	78,306
支払為替手数料	7,056	11,051
その他の役務費用	65,893	67,254
その他業務費用	65	6,207
外国為替売買損	—	—
商品有価証券売買損	—	—
国債等債券売却損	—	—
国債等債券償還損	—	—
国債等債券償却	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の業務費用	65	6,207
一般貸倒引当金繰入額	—	—
経 費	524,242	536,307
人 件 費	289,487	295,523
物 件 費	218,448	225,091
税 金	16,306	15,692
その他経常費用	267	1,335
貸倒引当金繰入額	—	—
貸出金償却	—	—
株式等売却損	—	—
株式等償却	—	—
金銭の信託運用損	—	—
その他資産償却	—	—
その他の経常費用	267	1,335
経 常 利 益	89,946	97,474

科 目	令和4年9月末	(参考)令和3年9月末
特 別 利 益	—	—
固定資産処分益	—	—
負ののれん発生益	—	—
金融商品取引責任準備金取崩額	—	—
その他の特別利益	—	—
特 別 損 失	—	1,025
固定資産処分損	—	1,025
減 損 損 失	—	—
金融商品取引責任準備金繰入額	—	—
その他の特別損失	—	—
税引前当期純利益	89,946	96,448
法人税、住民税及び事業税	16,877	3,078
法人税等調整額	2,404	22,163
法人税等合計	19,281	25,241
当期純利益	70,664	71,206
繰越金(当期首残高)	135,368	67,176
積立金取崩額	—	—
当期末処分剰余金	206,033	138,382

◆トピックス (令和4年4月～令和4年9月まで)

- 7月5日当組合のホームページをお客様の利便性向上のため、スマートフォンでも閲覧しやすいサイトへと変更しました。
- 9月1日～7日の「しんくみの日」週間では、全店舗で地域の清掃活動、店頭でのユリの球根配布を実施、イメージアップを図り地域貢献活動に取り組みました。
- 新本店の建設がスタートしました。



2023年度 完成予想図

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和4年9月末		〈参考〉令和3年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	1,911	4.0	1,930	4.1
農業、林業	653	1.4	632	1.3
漁業	18	0.0	21	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	166	0.3	179	0.4
建設業	1,872	3.9	2,000	4.2
電気、ガス、熱供給、水道業	79	0.2	85	0.2
情報通信業	45	0.1	47	0.1
運輸業、郵便業	481	1.0	413	0.9
卸売業、小売業	3,039	6.3	2,985	6.3
金融業、保険業	500	1.0	503	1.1
不動産業	2,098	4.3	1,981	4.2
物品賃貸業	0	0.0	0	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	110	0.2	117	0.2
宿泊業	2,598	5.4	2,570	5.5
飲食業	512	1.1	443	0.9
生活関連サービス業、娯楽業	207	0.4	158	0.3
教育、学習支援業	17	0.0	22	0.0
医療、福祉	239	0.5	192	0.4
その他のサービス業	2,351	4.9	2,062	4.4
その他の産業	727	1.5	762	1.6
小計	17,631	36.5	17,103	36.3
国・地方公共団体	9,492	19.7	9,012	19.1
個人(住宅・消費・納税資金等)	21,174	43.8	20,959	44.5
合計	48,298	100.0	47,074	100.0

(注)記載金額は、単位未満を四捨五入表示していますので、合計が一致しない場合があります。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応について(令和4年4月～令和4年9月まで)

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた経営者保証に関するガイドラインの特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る取り組み事例

1. 主債務者及び保証人の状況、事案の背景等

特になし。

2. 取り組み内容

平成28年度から割引手形の申込については、原則経営者保証をとらないこととしております。

令和4年4月～令和4年9月末までの実績、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は、60.29%です。

平成28年度から、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は、50%を占め、今後も、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、適切な対応に努めています。

地域貢献活動(令和4年4月～令和4年9月まで)

◆地域密着型金融推進に対する当組合の基本方針・経営姿勢

当組合は、奄美群島を営業地区とし、中小企業や零細企業、個人から構成される組合員の相互扶助を理念に掲げ、長期的かつ継続的な取引のもとに地元へ根ざした金融機関として運営されている協同組合組織金融機関です。「きめ細かなサービスと誠実さ」でお客様一人一人のニーズにあった的確な営業と、密度の濃い取引を推進し、相互扶助、協同・協調精神のもと、「組合員への奉仕・地域社会への貢献」を理念として運営しております。また、当組合は地域密着型金融の推進を継続的に取組むための基本方針として、

- ① ライフサイクルに応じたお客様の支援強化
- ② 中小零細企業に適した資金の提供
- ③ 地域経済への貢献
- ④ 経営力の強化
- ⑤ 地域の利用者の利便性向上

と定め、預金・貸出業務のみにとどまらず、情報の提供や経営指導・相談業務・幅広いサービスの提供など、地域金融機関の役割として、地域社会の質や文化の向上に積極的に取組んでおります。

◆預金・融資を通じた地域貢献

お客さまからお預かりした預金積金は、お客様の様々なニーズにお応えし、地域経済の活性化に役立てるため、円滑な資金供給を行い、また経営指導・情報提供等、幅広いサービスの提供に努めております。

(1) 貸出件数・金額(令和4年4月～令和4年9月)

(単位:百万円)

区分	件数	金額
事業者向け	設備資金	32件 1,557
	運転資金	196件 719
	小計	228件 2,276
個人向け	住宅ローン	46件 734
	消費者ローン	495件 779
	小計	541件 1,514
地方公共団体向け	24件 583	
合計	793件	4,374

- (注) 1. 当座貸越(カードローン等)は除いてあります。
2. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

(2) 地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は鹿児島県や奄美群島の中小企業(事業者)向け制度融資の取扱窓口指定されており、令和4年度上半期は、8件40百万円のご利用をいただいております。

令和4年9月末	件数	残高
	172件	1,301百万円

◆お取引先への支援状況

(1) 事業再生支援・創業支援についての取組み

当組合では「再生支援委員会」を設置すると共に、支援取組先への訪問・面談、セーフティネット保証制度利用のご提案、経営改善計画書の作成支援等により、今後の経営改善基本方針、資金繰表、収支計画書等のご提出を受けるなど、中小企業・小規模事業者に対する新規融資や貸付条件変更、経営改善の支援等、これまで以上に、健全債権化に向けた取組み及び経営改善支援の取組みを強化いたしております。また、創業・新事業支援については、地元の商工会議所・商工会等との連携による情報交換、案件発掘の活用を行い担当者個々の審査能力向上のため、各種研修会へ派遣しております。

(2) 新型コロナやウクライナ情勢等により影響を受けている事業者への支援状況

当組合独自に状況確認等を実施し、影響を受けている事業者には、状況に応じて柔軟に対応できる様にしています。

◆地域サービスの充実

(1) 鹿児島銀行とのファミリーマートATM利用開始

令和3年12月1日から奄美群島のファミリーマート各店（名瀬大熊店・名瀬朝仁店・名瀬港町店・名瀬平田店・瀬戸内店・龍郷店・亀津北店・亀津南店・天城店・伊仙店）にてATM共同利用を介開始しています。

(2) 情報提供活動

- 平成13年5月インターネットホームページを開設し、各種情報を提供しております。
- 取引先企業に対し決算書に基づいた財務資料等の経営情報を提供し、指導・助言を行っています。

(3) 《インターネットバンキング・モバイルバンキングサービス》の提供

お手持ちのパソコンやスマートフォンでの残高照会や振込・振替のお取引ができるサービスの提供及びインターネットWebサイトからのローン申込みが可能となる「しんくみローンサーチ」サービスの提供をしています。

(4) 《しんくみページ口座振替受付サービス》の提供

平成29年10月16日から税金、公共料金、ネットショップでの買い物等の支払いがパソコン・スマートホンからできるサービス「ページ」の取扱を開始しました。

(5) 《しんくみpayキャッシュレス端末サービス》の提供

令和元年9月1日よりキャッシュレス化推進の取組みとして、カード加盟店サービスを開始し奄美群島の経済発展に大きく寄与しています。

(6) 《WEB口座振替受付サービス》の提供

令和2年7月27日から口座振替の申し込みを企業のホームページ（WEB）で受け付けできるサービス「WEB口座振替」の取扱を開始しました。

(7) 《Facebookページ開設》の提供

令和2年8月3日からソーシャルネットワークサービス（SNS）上に広がる企業の広報・宣伝活動等の情報を幅広く発信するため、Facebookページを開設しました。 <https://www.facebook.com/amamishinkumi.jp>

(8) 《BankPayサービス》の提供

令和2年8月11日からスマートフォンで、お店のQRコードを読み取ることで、銀行口座から即時引落としされ支払いできるサービス「BankPay」の取扱を開始しています。

(9) 《Jデビットサービス》の提供

令和2年8月11日から金融機関で発行されたキャッシュカードで、買い物や食事代金の支払いがお客様の口座から即時引落しできるサービス「Jデビット」の取扱を開始しました。

(10) 《PayPay》との口座連携開始

令和4年7月4日からPayPay株式会社が提供するQRコード決済サービス「PayPay」との口座連携サービスを開始しました。これにより当組合の預金口座から「PayPay」へのチャージする機能等が利用いただけます。

◆文化的・社会的貢献に関する活動（令和4年4月～令和4年9月まで）

- 「しんくみの日週間」（9/1～9/7）に各地区で空缶・ゴミ拾い等の清掃活動、ご来店のお客様へユリの球根（沖永良部島の2店舗は、箱型オリジナルティッシュ）、全店舗へピオラ花の種を配布しました。
- 新型コロナウィルス感染症防止対策に伴い、地域集落の清掃活動、商工会主催の各種行事等への参加を自粛しておりましたが、感染状況等に応じて順次参加しています。
- 新型コロナウィルス感染症防止対策に伴い、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、青年会議所、福祉施設等のボランティア行事等への参加を自粛しておりましたが、感染状況等に応じて参加しています。
- 毎朝、本部職員による公園内の清掃活動を行っています。
- インターネットホームページにて各種情報を提供しております。ホームページアドレス <https://www.amamishinkumi.co.jp>
- 社会貢献機能カード「しんくみピーターバンクカード」を取扱中です。
しんくみピーターバンクカードは、お客様がご利用されたカード代金の0.5%相当額が障害や難病とたたかっている子供たちやその家庭への支援活動などに役立てられています。今年度も202千円の寄付金を大島郡内の児童福祉施設に贈呈予定です。
- 全国の信用組合では、日本各地で発生した甚大な被災地に対して、一日も早い復旧復興に役立ていただくため、義援金の募集受付を行っています。（平成30年7月 西日本豪雨災害・令和2年7月 九州・中部地方の豪雨災害）

《本部・店舗一覧》

店名	電話	店名	電話
本部	0997-52-7111	徳之島支店	0997-82-1241
本 店	0997-57-1160	天 城 支 店	0997-85-4121
小 浜 支 店	0997-52-6141	喜 界 支 店	0997-65-2311
永 田 橋 支 店	0997-52-1560	伊 仙 支 店	0997-86-4100
瀬 戸 内 支 店	0997-72-1311	長 浜 支 店	0997-52-7121
笠 利 支 店	0997-63-0811	沖 永 良 部 支 店	0997-92-3111
竜 郷 支 店	0997-62-2511	知 名 支 店	0997-93-5111
宇 検 支 店	0997-67-2336		

《店外CD・ATMコーナー》

店名	設置場所
本 店	タイヨー浦上店駐車場内
小 浜 支 店	だいわ大熊店駐車場内
永 田 橋 支 店	タイヨー平田店駐車場内
長 浜 支 店	タイヨー朝仁店駐車場内
共同CDコーナー	県立大島病院内
共同CDコーナー	ビッグII奄美店内
共同CDコーナー	ファミリーマート大島本島内
共同CDコーナー	ファミリーマート徳之島内



“しま 郷土の暮らしを見つめる”

奄美信用組合

〒894-0025 鹿児島県奄美市名瀬幸町6番5号
<https://www.amamishinkumi.co.jp>